

安全報告書

(2018年度版)



北近畿タンゴ鉄道株式会社

1 はじめに

鉄道事業再構築による京都丹後鉄道の上下分離後、4年が経過し、令和元年度で折り返し点となります。

この間、鉄道施設、車両などを保有する当社は、その整備に懸命に取り組んでまいりましたが、平成28年9月の沿線での落石発生、平成29年からは2年連続で豪雨や台風により大きな被害を受けました。

これらの被害やたび重なる被害箇所については、国や沿線自治体の格別の支援により、復旧や防災対策の工事を進めております。平成29年台風被害の復旧は昨年11月に完了、平成30年の豪雨や台風被害につきましても、令和元年度内には完了の予定です。また、防災対策工事は令和元年度と令和2年度2カ年で5箇所を実施する予定です。

しかしながら、鉄道施設全般の老朽化が進み、想定外の被害発生も懸念される中では、公共において基盤施設を支えていくことが、地域鉄道にとって欠かせない要件となっています。

令和元年度も、運行を担うWILLER TRAINS株式会社と連携し、利用いただく皆様の御期待に応えられるよう基盤整備に努め、安全な運行を確保してまいりますので、皆様の御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

この報告書は、鉄道事業法に基づき輸送の安全確保の取組や安全の実状を公表するものです。御一読くださり、意見をいただければ幸いです。

2 安全に関する基本方針

社員一同安全第一の意識を持って、安全管理規程をはじめ各種規程を遵守するとともに、安全に関する行動規範に基づき、社内に安全風土、安全文化を構築します。

基本方針

当社は、安全に関する基本的な方針を次のように掲げ、社長以下社員全員に安全にかかわる行動規範として周知・徹底しています。

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- (5) 事故、事故の恐れのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼす恐れのある事態が発生したときは、人命救助を最も優先に行動し、速やかに安全適切な処置を取ります。
- (6) 情報はもれなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

3 「安全への取組み」について

上下分離による鉄道事業再構築事業4年目の平成30年度も、鉄道施設等を保有する第三種鉄道事業者として、運行事業を担う第二種鉄道事業者の「WILLER TRAINS 株式会社」との間で締結した「鉄道施設等の使用及び管理等に関する契約書」に基づき、設備投資事業を行うとともに、鉄道施設及び車両の維持修繕を第二種鉄道事業者に委託して実施しました。

鉄道施設の保守管理は当社が主体であることから、両社間で緊密な連携を図り、疑義あるごとに第二種鉄道事業者へ指示を行うとともに、毎月の実施状況報告を受けて安全性を確認しています。また、四半期毎に実施状況の詳細な確認検査を行い、必要に応じて改善等の指示を行っています。

さらに、外部有識者により構成する「安全評価外部委員会」（平成30年10月3日開催予定していたが台風被害により中止、平成31年2月27日開催）及び沿線自治体等と安全に関する意見交換を行う「安全連絡協議会」（平成30年7月30日開催）において、更なる安全の向上を図るための評価・助言を受けて輸送の安全確保に万全を期しています。

(1) 平成30年度の設備投資事業

国、京都府、兵庫県、沿線自治体の支援を受け、施設の改良・更新を行い、設備の保安度向上を図りました。

設 備	項 目	具 体 策
信 号	電気転てつ器更新	京丹後大宮、網野、小天橋、久美浜 4 駅 1 4 組
信 号	踏切保安装置更新	峰山踏切

	障害物検知装置新設	峰山踏切
防 護	線路側溝改良（伏び）	網野～夕日ヶ浦木津温泉間 3箇所
停車場	列車接近表示装置新設	荒河かしの木台、喜多、かぶと山 3 駅
線 路	レール交換(40N から 50N)	久美浜～コウノトリの郷間 1,043m
	コンクリートマクラギ化	小天橋～かぶと山間 349 本
電 路	木柱のコンクリート化	網野～小天橋間 40 本
車 両	車両設備	特急用エンジン・変速機購入各 3 基 普通用エンジン・変速機購入各 1 基
	車両更新	K T R 3 0 0 形車両購入 1 両

(2) 令和元年度の設備投資計画

国、京都府、兵庫県、沿線自治体からの支援により、施設の改良・更新を行って設備保安度の向上を進めてまいります。

設 備	項 目	具 体 策
信 号	補助制御盤取替	網野駅
	信号機 L E D 化	大江、牧、荒河かしの木台 21基
	電気転てつ器更新	宮津、与謝野、2 駅 1 2 組
	踏切保安装置更新	第一赤坂踏切
停車場	こ線橋・上家改築	丹後由良駅
	上家改築	宮津駅
変電所	遮断機交換	宮津変電所
防 護	法面改良	宮津～天橋立間 1 箇所
	地震計更新改良	丹後由良、小天橋、大江駅 3 駅
線 路	コンクリートマクラギ化	与謝野～コウノトリの郷間 3 箇所 500 本
線 路	合成マクラギ化	岩滝口～コウノトリの郷間 2 橋梁 273 本

電 路	木柱のコンクリート化	西舞鶴～与謝野間 59本
防 護	法面補強（インフラ）	四所～宮津 2箇所
車 両	車両設備	特急用エンジン・変速機購入各1基 普通用エンジン・変速機購入 各1基
	車両更新	KTR300形車両購入 1両

4 平成30年度「安全に関する状況」について

平成30年度における当社施設の保守管理において、第三種鉄道事業者として報告すべき不具合、事故の発生はありませんでしたが、平成30年7月6日からの7月豪雨・9月30日の台風24号による豪雨により、沿線各地で土砂崩壊・道床流出等の多大な被害が発生しました。応急工事を速やかに完了し、復旧工事については令和元年度末の完成予定です。また、連続して被害を受けております区間の防災工事を令和元年度、2年度で5箇所実施する予定です。

5 安全管理体制

社長を最高責任者とし、それぞれの管理者の責務及び権限を明確にしたうえでそれぞれが役割を担い、安全を推進します。

(1) 安全管理体制



(2) 管理者の役割

役 職	役 割
社 長	全社的な安全管理体制の確保及び安全意識の徹底を図り、輸送の安全の確保に関する最終責任を負う。
安全統括管理者 (施設統括本部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
施設管理者 (施設管理課長)	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。

安全報告書の内容や弊社の取組みについて、御意見をお寄せください。

連絡先 北近畿タンゴ鉄道株式会社

電 話 0772-25-1679

FAX 0772-22-8141

時 間 月～金 9:00～18:00(土・日・祝日を除きます。)